

# 新技術を活用した防災情報伝達手段構築へ

防災情報伝達手段としての契約は全国初！

地上デジタル放送による新技術の活用について、読売テレビと契約を締結します。

主催	加古川市
日時	令和3年4月7日（水）午前11時
場所	加古川市防災センター
内容	<p>加古川市と読売テレビ放送株式会社（ytv）は、地上デジタル放送に防災情報などのデータを載せて配信する新技術（IPDC＝Internet Protocol Data Cast）により、ytvの放送波を活用した防災情報の発信に合意し、このたび、全国で初めて契約（データ重畳契約）を締結します。</p> <p>ほとんどの家庭に普及している地上デジタルテレビの放送波によるIPDCを活用することで、対応の戸別受信機で防災情報を受信できるとともに、電波状況が良くない場所でも地デジのアンテナを戸別受信機のアンテナとして活用することが可能となることから、受信状況の大幅な改善が見込まれます。</p> <p>なお、IPDCは、新技術を用いた防災情報伝達手段として総務省消防庁が注目しており、技術の有効性を検証する実証事業を実施予定です。本市は、この調査に参加します。</p>
対象（参加者）	加古川市 岡田康裕 加古川市長 読売テレビ放送株式会社 大橋善光 代表取締役社長
申込先・方法	締結式の取材及び記事を掲載いただく報道機関の方は、下記問合せ先までご連絡ください。
目的・背景 その他	多発する自然災害に対し、様々な防災情報伝達手段を活用して、情報を多重化し、細やかな情報を適時・的確に発信することで、市民の皆さまの安全・安心につなげます。
市ホームページ	掲載済み ・ <input checked="" type="checkbox"/> 掲載予定（4月7日） ・ 掲載しない
広報かこがわ	●月号に掲載 ・ ●月号に掲載予定 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 掲載しない

問合せ先

加古川市 防災部 防災対策課 （担当：脇本）  
☎079-427-3614（内線2450）